



令和6年 春の全国交通安全運動 4月6日~15日

子どもを交通事故から守ろう

入学・入園を迎えるこの時期は、子どもの関係する交通事故が増加する傾向にあります。子どもたちに交通ルールとマナーを身につけさせるとともに、県民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することにより、交通事故を防止しましょう。

運動スローガン

挙げる手を やさしく見守る 横断歩道



子どもと一緒に！「止まる・見る・待つ」



i 近くに「横断歩道・歩道橋・信号機」があるときは遠回りでもその場所を利用して横断しましょう



車に乗ったら「思いやり・ゆずりあい」運転

○ 横断歩道は歩行者優先です！

横断歩道を横断する・横断しようとする人がいるときは、車は手前で一時停止しなければなりません。横断歩道に近づいたら減速しましょう。



○ 暗くなる前にライトを点灯し、歩行者の発見に努めましょう。ライトの光が届きにくい「右からの横断者」に注意しましょう。

歩行者は**反射材**を！



○ 飲酒運転・スピード超過などの危険な運転は絶対にやめましょう！

【自転車通学・通勤を始める（している）方へ】



- 自転車は「車両（車の仲間）」です。信号や「止まれ」の標識など、交通ルールを守りましょう。
- 自転車乗車時は、ヘルメットの着用が努力義務となっています。命を守るため、正しく着用しましょう。
- 歩行者の近くでは、安全な距離を空け、徐行しましょう。

